

器 6 8 印象採得又は咬合採得器具
一般医療機器 歯科用咬合器 J M D N 100201000

カロⅡ咬合器

【形状・構造及び原理】



材料：アルミニウム・ステンレス・プラスチック
原理：手動

【使用目的、効能又は効果】

- ①使用目的
顎模型を装着し、口腔内を再現し歯科補綴物を製作する器具。
- ②効能又は効果
印象模型を本体上下に取付、顎運動の高さを設定し顎運動が再現できる装置。

【品目仕様等】

外観に目立った傷及び損傷が無いこと、及び稼動部が正常に作動すること。

【操作方法又は使用方法等】

本体上下に、印象石膏模型を固定する。正中管及び調整ネジで咬合高径を決定し、本体を上下左右に稼動させながら、顎運動を再現し、ワックス形成、咬合調整を行い、補綴物を完成させる。

【使用上の注意】

- 1) 歯科医療有資格者かつ、器具の使用に熟知した者以外、使用しないこと。
- 2) 器具を使用する前の注意
 - ① 各部の稼動が正常に作動し、スムーズに動くことを確認すること。
 - ② 異物の付着、マウントゴムの破損等の不具合が無いことを確認すること。
- 3) 故障、不具合が発生時の注意
 - ① 直ちに使用を中止すること。
 - ② 勝手にいじらず適切な指示を行い、修理は専門家にまかせること。

【貯蔵・保管方法】

- 1) 貯蔵、保管方法
 - ① 水のかからない場所に保管すること。
 - ② 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分が含まれた空気などによる悪影響が生ずる恐れが無い場所に保管すること。
 - ③ 科学製品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
 - ④ 本品は、歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管管理すること。
- 2) 使用後の注意
 - ① 使用後は、石膏を除去し、付着している、ワックス・薬品等を除去し清掃すること。

- ② 石膏等の除去に、金属スパチュラ、金属たわし等、表面メッキ処理を傷つける恐れのある器具は使用しないこと。

【保守・点検に係る事項】

- ① 機器及び部品は、必ず定期点検を行うこと。
- ② しばらく使用しなかった機器を使用するときには、使用前に装置が正常且つ、安全に作動することを確認すること。
- ③ 破損、本体の変形があった場合、使用を中止すること。
- ④ 機器は次回の使用に支障が無いように、必ず清掃しておくこと。
- ⑤ 故障したときは、勝手にいじらず適切な指示を行い、修理は専門家にまかせること。弊社以外の修理業者へ修理を依頼した場合は、修理の対象箇所、回数に係らず一切の責任を負いかねます。

【包装】

本体、マウントゴム 2 個付

【製造販売会社及び製造業者の氏名、名称及び住所等】

製造販売業者名：東邦歯科産業株式会社

住所：〒336-0034

埼玉県さいたま市南区内谷 2-10-2

電話番号：048(864)2715

FAX番号：048(866)6969

e-mail：toho@jt7.so-net.ne.jp

許可番号：11B3X00060

取扱説明書を必ずご参照ください。